



兵庫の建築
Architecture of
HYOGO

好古館 (小野小学校旧講堂) 2006年 兵庫県 景観形成重要建造物 指定 竣工年 1937年 (昭和12年) 所在地 兵庫県小野市西本町477

好古館は、内藤克雄氏が設計された小野小学校講堂を改修して歴史博物館となった2階建ての建物です。当初は鉄骨造平屋建て講堂として昭和11年から12年にかけて建てられました。建物としては余計な装飾を省き、直線と平面でデザインされています。建設当時の入口は西面の出隅(現事務所)の場所にありました。入口の側には二宮尊徳の銅像が立っており毎日子供たちを見守っていたのでしょう。現在は北面に入口があり来館者にわかりやすくなっています。平成元年に博物館として大規模改修工事が行われました。展示スペースを確保するため既設鉄骨軸組みを残してRC造2階建てと変化を遂げ、機械室が備えられました。階段だけでなくエレベーターも備え付けられ、バリアフリー化が実現された建物となりました。内観はすっかり博物館仕様にリニューアルされていますが、そのままの外観は当時としてはモダンな建物であったことを象徴しているように思います。

入口を入りますと、ほぼ等身大の浄土寺の木造阿彌陀如来及び両脇侍立像(国宝)スクリーンが広がっており、その前には定期的に行われている企画展の展示物が並んでおります。奥に進むと大きな展示ケースが併設されている展示室や庭園が見える和室、研修室があり、その時々企画に応じて資料や作品などが、それぞれの部屋を生かすよう豊富に展示してあります。階段を上った先にある吹き抜け部分からは1階の展示物も見えるので、様々な角度から近い距離で歴史に親しむことができる構造になっているかと思えます。

受付付近にはビデオコーナーとふれあいコーナーがあり、年間を通じて小野市にまつわる歴史資料や文化を映像や図書で閲覧することができます。定期的に様々な企画展が開催されておりますので、何度足を運んでいただいても新しい発見が必ずある建物だと思います。

文：澤尾 勝 (北播磨支部) 画像提供：好古館



元児童用昇降口



西側側面



小学校講堂時代の名残の校章

目次	P.1 兵庫の建築・好古館
	P.2-3 創立70周年記念事業の概要
	P.4 令和3年度の表彰受賞者

メール配信と名簿のご案内

「集 tsudo」誌面に掲載できない情報などを「兵庫県建築士会メールニュース」として配信しています。受信希望の方はホームページからメール配信登録をしてください。またホームページの名簿への掲載を希望される方は会員建築士名簿のページからお手続きください。



創立70周年を迎えました

70年、今こそ未来を拓こう！！～多様性を力に継承から進化へ～

兵庫県建築士会は、令和4年3月に創立70周年を迎えました。
令和4年度はその記念として、記念式典（11月12日）をはじめ関連する記念事業を開催する予定です。
会員の皆様には、この機会に是非多くの事業に参加して建築士会をより身近に感じてください。

■「公のために」



兵庫県建築士会 会長 宮宅 勇二
兵庫県建築士会は、戦後間もない昭和27年（1952）に創立されてから70年の月日が流れました。人間の生活の三要素の一つ、住に関わる業務を行う我々士会員は、仲間として研修会や講演会、見学会等を企画、実行して研鑽を積み、イベントや研修旅行を実施することで、会員相互の親睦を深めてまいりました。会員数が増えていたころまでは、順風満帆、とも言える状況だったように思います。しかし、最近の15年間は会員数が、減少してきました。以前とは状況が違ってきたのです。そして、建築士会は、平成25年度に一般社団法人から公益社団法人になりました。社会貢献等公益事業にも重点を置いて活動してゆくことになったのです。今後、どのような事業をすれば公のためになるかも視野に入れて活動してゆきましょう。

■「感謝とともに」



創立70周年記念事業特別委員会 委員長 兵庫県建築士会 副会長 正木 恵子
昨年8月に創立70周年記念事業特別委員会が設置されて以来、委員の皆さんと力を合わせて記念事業の準備を進めています。開催テーマは「70年、今こそ未来を拓こう！！～多様性を力に継承から進化へ～」です。このテーマ決定までに様々な過去の資料を読み、そこに先人の高い志と努力を知り、あらためて厚い感謝の思いを抱きました。コロナ禍の今、歴史のバトンをつなぐことになりましたが、本会のより良い未来を拓くため、建築士会ならではの記念式典・記念事業、デジタル記念誌作成など、魅力的な記念事業を予定しています。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています！！建築士会の節目と一緒に体感してください。

創立70周年記念事業 趣意書

昭和27年に創立された兵庫県建築士会は、令和4年に70年の節目を迎えます。奇しくも公益社団法人に移行して10年目であり、新型コロナウイルス感染症が世界を席卷している中でこの記念事業を実施することになりました。

創立以来、兵庫県建築士会は一貫して地域に密着した活動を続けることで社会とのつながりを築き、信頼を獲得してきました。今の建築士会の文化的・社会的活動は先人の努力の蓄積の上に醸成されてきたもので、特に公益社団法人に移行してからは建築の専門家集団として社会への貢献をより重視した活動を続けています。

建築士は、その職域、背景、所属を問わず建築士法に定められた国家資格であり、それゆえに建築士が個人として入会する建築士会は多様な専門領域に携わる会員によって構成されています。この多様性こそが建築士会の魅力であり、それを骨格とした幅広い活動は、建築士会活動の基軸としてこれからも継承されてゆくものです。

一方で、進化と変革への鋭敏性も必要です。このたび、70周年を因らざるもコロナ禍の下で迎えることになりましたが、従来型の見学会や研修会などの社会貢献活動が困難な中でも、多彩な能力集団である建築士会だからこそ踏み出すことのできる、新たな形の活動にチャレンジし、次のステージを拓く萌芽となりつつあります。常に変化する社会環境や時代の中でこれからも社会へ貢献するためには、建築士・建築士会の多様性を力に進化し続けることが必要です。

記念事業の目的は、その歴史の節目に過去と今を知り、より良い未来を拓くことです。コロナ禍を越えて、未来の建築士会と社会に向けて私たちの今の思いを届けるテーマとして、「70年、今こそ未来を拓こう！！～多様性を力に継承から進化へ～」を掲げました。

建築士会ならではの記念事業を開催します

創立70周年記念事業特別委員会では、事業を実施するにあたり、3つのチームで役割を分担しつつ、チーム間の連携を図りながら進めています。全体会議・リーダー会議・チーム会議を設け、オンラインを活用することで、全県域をカバーするメンバーでも円滑に準備を進めることが可能となりました。各チームリーダーよりメッセージをお届けします。



■式典チーム リーダー：榮 宏之（淡路支部）

初めての理事拜命で、何も判らないまま特別委員会に…、そして気がつけば式典チームのリーダーという立場になっていました…。コロナ禍に配慮しつつ、皆さまに「参加して良かった…」と思って頂ける式典を目指して準備しています。ぜひ会場でお会いしましょう！！



■事業チーム リーダー：西尾 高雄（浜坂支部）

当チームでは70周年冠事業の報告、基調講演、トークセッションを予定しています。高知で「すてきなまち・赤岡プロジェクト」の主力メンバーでもある神戸市出身の北山めぐみ氏をお迎えし、基調講演に続き会員を交えたトークセッションで、幅広い人々を巻き込む事業展開の手法、活力、モチベーションのキープなどについて語り合い、70周年を機に躍進する方向性を見極めたいと考えます。



■記録チーム リーダー：榎本 光展（神戸支部）

私たち記録チームは、70周年の節目の記録となる、記念誌の編集、発行を担っております。各委員会、支部活動や兵庫の建築の紹介、70名の方々からのツイートなど、できるだけ皆様の声を反映し、見て楽しく、何年後も手に取って眺めたくなる誌面づくりを心掛けております。

●創立70周年記念事業特別委員会

委員長 正木 恵子（神戸） 副委員長 岡崎 雅彦（淡路）
委員 森崎 輝行（神戸）、上田 達也（姫路）、佐々木 博司（神戸）、西尾 高雄（浜坂）、山本 幸治（明石）、永井 英三（加古川）、榎本 光展（神戸）、阪口 晴彦（加古川）、寺田 みさと（神戸）、杉本 雅子（阪神）、渡邊 一洋（姫路）、戎 孝之（神戸）、榮 宏之（淡路）、嶋本 浩史（明石）、西嶋 直久（姫路）、古家 学（浜坂）

創立70周年記念事業概要

記念式典	日時：令和4年11月12日（土）午後 場所：兵庫県民会館 バルテホール（会場＋オンライン配信）
	第1部 記念式典 第2部 記念事業 基調講演＋トークセッション ほか 第3部 祝賀会 （新型コロナウイルス感染症拡大状況により変更の可能性もあります）
関連事業（予定）	企画情報委員会 HP アーカイブの充実 研修委員会 70周年記念スキルアップ研修 建築士の日事業 女性委員会 70周年記念オンライン見学会シリーズ 第2弾 まちづくり委員会 神戸市建築デザイン賞受賞シンポジウム 構造研究会 70周年記念構造セミナー 他、計画中
	記念誌（デジタル版）令和5年2月 HP（会員専用ページ）で公開予定

■70周年を契機にさらにオンライン活用を加速します

昨年2月、兵庫県建築士会ではオンライン推進のためにZoomを導入しました。その後は会議やセミナーなどで活発に利用されています。会員の皆様にもオンライン事業を提供することで、コロナ禍の中でも多くのご参加を頂く事が出来ています。70周年事業でもオンラインによる行事を予定しており、今年度は公益社団法人として相応しいオンラインサービスにグレードアップし、会員サービス向上に資する事業の充実を進める予定です。広い県土をカバーする兵庫県建築士会にとって、遠隔地から居ながらにして事業に参加し活動することを容易にするなど、オンラインには計り知れないメリットがあります。これからの士会活動のさらなる活性化のためにも本会に相応しい形で活用を進めますので、会員各位にも積極的にご参加頂ければ幸いです。

令和3年度の表彰受賞者

令和3年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰



本会理事 神戸支部
森崎 輝行

表彰 令和3年11月25日

この度、公益社団法人兵庫県建築士会のお世話で、令和3年建設事業関係功労者等国土交通大臣の表彰を受けました。受賞が決まったのは、7月のことでしたが、新型コロナの影響で、表彰式典は、11月まで延期されていました。この影響は、表彰を受けた「建築設計やまちづくり活動」の日常の業務にも及んでいます。しかしながら、この受賞に鑑み、今後共より一層の精進に励みたいと思います。

令和3年度兵庫県功労者表彰



本会前副会長 姫路支部
中山 栄一郎

表彰 令和3年5月3日

(公社)兵庫県建築士会での活動により、会員皆様のご協力の下、兵庫県まちづくり功労者表彰をいただきました。身に余る栄誉を賜り、厚く御礼申し上げます。今後も引き続き、建築士会の活動に微力ながら尽くしていきたいと思っております。



本会前理事 神戸支部
田中 義之

表彰 令和3年5月3日

この度、兵庫県功労者表彰を賜りました。これもひとえに建築士会皆様のご支援、ご協力により長年士会活動ができたおかげと、心より感謝申し上げます。今までの経験を活かし、当士会がますます発展しますように、微力ながら尽力したいと存じます。

連合会長表彰



本会副会長 淡路支部
岡崎 雅彦

表彰 令和3年11月20日

この度は連合会長表彰という栄誉ある表彰を賜りありがとうございました。建築士会に入会と同時に淡路支部青年部会の常任理事に誘っていただき私の士会活動が始まりました。その中で諸先輩方や仲間と出会い・学び・楽しく活動できていることに感謝申し上げます。今後も微力ではありますが、より楽しく魅力のある会になるよう力を尽くしていきたいと存じます。



本会理事 南但支部
西垣 善夫

表彰 令和3年11月20日

この度、連合会長表彰を賜りましたこと、大変驚き感謝の思いでいっぱいでございます。20代で先輩に誘われ入会。あれから40年～、親子ほど年の違う先輩から教を請い、同世代と見聞を広め、今では我が子世代との学び合い。これからも支部の為、地域の為、皆様と共に微力ながら努力させていただきますことと決意いたします。誠にありがとうございました。



本会監事 神戸支部
前川 象二郎

表彰 令和3年11月20日

この度は連合会長表彰を賜り、大変光栄に存じあげます。これもひとえに皆様のご尽力とご協力の賜物と感謝しております。今後も微力ながら建築士会の発展のために尽力していきたいと思っております。

■兵庫県自治賞(土木建設功労) 表彰 令和3年12月4日
三田支部 前支部長

野上 伸二

■兵庫県自治賞(まちづくり功労) 表彰 令和3年11月30日
神戸支部 理事 **安水 正**